

Aperitif

2017
4-5
vol.4

豊中の音楽と芸術に出会えるマガジン
[アペリティフ]

特集 1



Special Interview
飯森範親

特集 2



豊中文芸×日本センチュリー交響楽団

Column
コラム



スクピラ(すくびら)
「文芸センターの秘密 ③」

Special Interview

vol.04



年末には第九の真髄を豊中の

Norichika
Iimori

飯森
範親

Profile

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、ザ・カレッジオペラハウス管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年の東京交響楽団ヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。03年、NHK 交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。海外ではフランクフルト放送、ケルン放送、チェコ・フィル、プラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴェルデンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。日本ツアーも成功に導いた。現在、山形交響楽団音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ヴェルデンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。

ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

アカデミー賞外国語映画賞を獲得した映画『おくりびと』への出演や、ドラマ『のだめカンタービレ』の指揮演技指導などでこの世界的マエストロの存在を知った方もいるかもしれない。国内外のオーケストラを数多く指揮し、2014年より日本センチュリー交響楽団首席指揮者を務める飯森範親。産声を上げたばかりの豊中市立文化芸術センターで早くも2度舞台を踏んでいる彼に、ホールへの想いや今後の展望について話を聞いた。

——昨年のプレオープン『豊中市立文化芸術センターこけら落とし記念演奏会 日本センチュリー×飯森範親&神尾真由子』、今年1月のグランドオープン『谷村新司45周年スペシャル「TANIMURA CLASSIC」』でもタクトを振られましたが、実際に舞台に立たれていかがでしたか？

「まず、ホールの造りや雰囲気は申し分ないし、潜在能力をすごく感じました。谷村さんとは3〜4度目の共演ですが、今回も本当に楽しかったですね。谷村さんの作品のエネルギーはオーケストラ・サウンドの持つパワーとマッチするので、聴衆の皆さんにもお楽しみいただけたのではないのでしょうか。」

——谷村さんのファンの方も、あの日をきっかけにクラシックの面白さを感じるようになったかもしれませんね。

「日頃クラシックになかなか縁のない方々がオーケストラの魅力に浸ることで、何か興味を持ってもらうきっかけになればいいなあと思っています。指揮をして

いる時でも、お客様の表情はかなり見えるものなんです。オーケストラの響きを楽しんでいただいていた、「こんなにすごい音を出すんだ」と驚かされているのが見えるのは、手応えを感じる1つのツールですね」

——以前、ステージサイドからお客様の表情を観る機会があって、「人って音楽でこんなにいい顔をするのか」と。自分がもしステージに立っていたら、泣いちゃって演奏できないと思うぐらい(笑)。

「やはりお客様の表情がふわっと柔和になったりするのを見ると、やってて良かったなって思いますよ。」



——飯森さんの思う豊中市立文化芸術センターと日本センチュリー交響楽団の特徴とは？

「ふんだんに木を使っているホールなので、自然であたたかい響きが特徴だと思います。湿気が徐々に抜けていくとさらによくなると思うので、すごく期待しています。そして、その響きに一番貢献できるのが日本センチュリー交響楽団だと思います。1人1人の楽団員のポテンシャルは日本のトップクラスですし、ここ2年でハイドンの交響曲を20曲近く演奏していますけど、それを通して培われてきた透明感、音程感覚、アン

サンプル力を、このホールでさらに高めていくことになると思いますね」

——飯森さんの全体を見渡すマネジメント的視野にはとても驚かされます。

「指揮者は、言い方は悪いかもしれないですけど、オペラや演奏会など、ソリストがいるような公演でも、良いところを持っていっちゃう存在なのかなと(笑)。だから、演奏以外のところで俺が俺がとやる必要はないんですよね。コンサートをコーディネートしてくださる皆さんが、聴衆を巻き込んで会場に連れてきてくださらなかったら、我々がいる意味なんて何もありません。だから私の視線は常に聴衆であり、広報であり、チケット担当です(笑)」

——最後に、豊中を舞台に今後トライしていくことをお聞かせください。

「年末に豊中で第九をやらせていただきます。佐々木正利先生に合唱のご指導をしていただけることになっておりますが『ザルツブルグ音楽祭』に日本人で初めて招待された素晴らしい指導者で、宗教音楽とかバッハやモーツァルトの合唱曲などで世界的に評価されている先生です。ものすごく信頼している佐々木先生にお越しいただいて、年末には第九の真髄を豊中の皆さんにお伝えできたらと思っています。この第九は自分の中でもかなり大きなウェイトを占めているので、今から楽しみにしております。」

Text by 奥“ボウイ”昌史

Photo by 渡邊一生(SLOT PHOTOGRAPHIC)

皆さんにお伝えできたら。

2回の公演を振り返る

2016.
10/10(月・祝)
大ホール

こけら落としが日本センチュリー交響楽団と豊中出身のヴァイオリニスト神尾真由子の演奏で盛大に行われた。



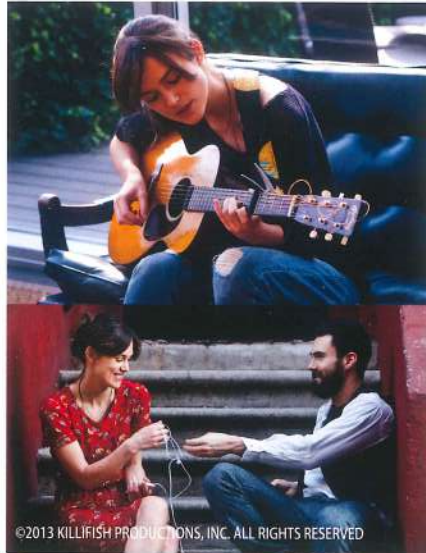
2017.
1/8(日)
大ホール

45周年を迎えた谷村新司と日本センチュリー交響楽団の共演で大ホールがついにグランドオープンを迎えた。



Pick up公演 ①

金曜日に中ホール(アキア文化ホール)で
で年4回。映画シリーズ「とよキネマ」。
「夏」の上演作品が決定いたしました。



映画

とよキネマ 夏
「はじまりのうた」

監督:ジョン・カーニー
出演:キアラ・ナイトレイ、マーク・ラファエロ 他
2017.7/7(金) 上映時間(104分)
《中ホール(アキア文化ホール)》●●●
【午前の回】11:00上映
【午後の回】14:30上映
※各回とも開場は上映の15分前
全席自由 一般1,000円 club CaT 900円
ペア券 1,800円 club CaT 1,600円
●club CaT先行期間:4月6日(木)～4月12日(水)
●一般発売日:4月13日(木)

Pick up公演 ②

毎年恒例、桂米朝一門会が今年もやってくる。



伝統芸能

桂米朝一門会
(桂南光、桂米二、桂吉弥 他)
2017.8/25(金) 18:30開演(18:00開場)
《中ホール(アキア文化ホール)》●●●
全席指定 3,000円 club CaT 2,700円
※未就学児入場不可
●club CaT先行:5月19日(金)～5月24日(水)
●一般発売日:5月25日(木)

Pick up公演 ③

夏休みは、親子で文芸センターを楽しもう！



クラシック

GONNA創設15周年記念
和太鼓×マリンバGONNAの
「夏だ!祭りだ!和太鼓だ!」

2017.8/8(火)
《大ホール》●●●●●
【朝の回】0歳からのGONNA! 11:00開演(10:30開場)
【夜の回】GONNAコンサート 豊中スペシャル
18:30開演(18:00開場)
【朝の回】全席指定 おとな 1,000円
※【朝の回】は会員割引はございません。
子ども 500円(中学生まで)
※3歳未満は保護者1名につき
※3歳未満上座無料
【夜の回】全席指定 一般 2,000円 club CaT 1,800円
学生 500円(中学生まで) ※未就学児入場不可
●club CaT先行期間:5月17日(水)～5月23日(火)
●一般発売日:5月24日(水)



コンサート

ベネッセの英語コンサート
「FUN FUN SUMMER ADVENTURE」

2017.8/19(土)
①11:00開演 ②13:30開演 ③16:00開演 ※開場は各開演の30分前
《大ホール》●●●●●
全席指定 一般 3,120円 club CaT 3,000円
※3歳以上有料。3歳未満は保護者1名につき
お子様1名までひざ上鑑賞無料(席が必要な場合は有料)
●club CaT先行期間:4月15日(土)～4月22日(土)
●一般発売日:5月26日(金)

Pick up公演 ④

ロビーコンサート

文化芸術センターでロビーコンサートが始まります。
初回の4月は日本センチュリー交響楽団メンバーに
よる弦楽四重奏をお届けします。5月7日(日)の同楽
団豊中名曲シリーズで演奏されるベートーヴェンの
交響曲第1番と同様、若きベートーヴェンが残した弦
楽四重奏曲第3番ニ長調を採り上げます。午後のひ
とときをじっくりとお楽しみください。



クラシック

ロビーコンサート

2017.4/12(水) 16:00開演(15:30開場)
《大ホール ロビー(ホワイエ)》
出演:日本センチュリー交響楽団団員
ヴァイオリン/中屋響、巖崎友美 ヴィオラ/飯田隆
チェロ/渡邊弾楽
プログラム:
モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」K.525 第1楽章
ベートーヴェン 弦楽四重奏曲作品第3番作品18-3
入場無料、当日先着30名

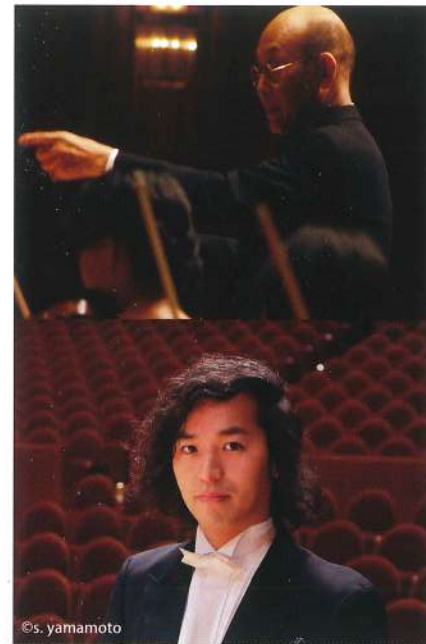


©s. yamamoto



クラシック

センチュリーリサイタルシリーズ Vol.2
北口大輔チェロリサイタル(同楽団首席チェロ奏者)
2017.8/23(水) 19:00開演(18:30開場)
《小ホール》●●●
全席指定 一般 2,500円 club CaT 2,000円
※未就学児入場不可
●club CaT先行期間:5月13日(土)～5月19日(金)
●一般発売日:5月20日(土)



クラシック

センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.3
指揮:延原武春
クラリネット:持丸秀一郎(同楽団首席クラリネット奏者)
2017.9/30(土) 15:00開演(14:00開場)
《大ホール》●●●
全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円
A席3,500円 club CaT 3,000円
B席2,500円 ※未就学児入場不可
●club CaT先行期間:5月15日(月)～5月17日(水)
※初日はWEBのみ。翌日10時よりお電話でも受付いたします。
●一般発売:5月18日(木)

チケット購入

●豊中市立文化芸術センター チケットオフィス

☎ 06-6864-5000

窓口・電話 10:00～19:00 休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)・年末年始

●オンラインチケット(24時間購入可能) (club CaT会員募集)

http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/

※メンテナンスの時間を除く



映画

とよキネマ 春「オケ老人!」
2017.4/7(金)
【午前の回】11:00上映 【午後の回】14:30上映
※各回とも開場は上映の15分前
《中ホール(アキア文化ホール)》●●●
全席自由 各回 一般 1,000円 club CaT 900円
ペア券 1,800円 club CaT 1,600円



レクチャー

アート・フィロソフィア vol. 2～5
作曲家・加藤昌則のここから始めるクラシック! 大作家編
《中ホール(アキア文化ホール)》●●●
vol.2 J.S.バッハ 4/20(木)
vol.3 モーツァルト 5/11(木) 各回14:00開講
vol.4 ベートーヴェン 6/1(木) (13:30開場)
vol.5 シューベルト 6/29(木)
全席自由 各回 一般 1,000円



ポップス

Kiroro コンサート 2017
2017.5/12(金) 18:30開演(17:45開場)
《大ホール》●●●
全席指定 6,000円 club CaT 5,700円
※3歳未満は上座無料(席が必要な場合は有料)
※豊中市立文化芸術センターチケットオフィスでは、
オンラインチケットのみの販売です。

チケット発売日初日について

●club CaT先行初日
10:00よりウェブサイト、電話にて販売開始。
先行期間中は窓口での販売はございません。●一般発売初日
10:00よりウェブサイト、窓口にて販売開始。
残席がある場合、同日15:00より電話でも
販売開始。
※Kiroro コンサート 2017を除く

ジャズ

LUPIN JAZZ LIVE
大野雄二&ルパンティックス
2017.5/27(土) 17:00開演(16:30開場)
《大ホール》●●●●●
全席指定 S席5,500円 club CaT 5,000円
A席4,500円 club CaT 4,000円
※未就学児入場不可



伝統芸能

柳家小三治・柳家三三親子会
2017.6/1(木) 18:30開演(17:45開場)
《大ホール》●●●●●
全席指定 5,500円 club CaT 5,000円
※未就学児入場不可



年会費 1,500円(年度会員 会員期間:2018年3月末まで)
特典1 チケット先行購入(指定公演のみ)
※お一人様4枚まで
特典2 チケット優待価格(指定公演のみ)
※お一人様最大4枚まで
特典3 会館情報紙"aperitif"のご送付

豊中文芸 × 日本センチュリー交響楽団

豊中でしか聴けない、豊中でしか体感できない。
日本センチュリー交響楽団が響かせるクラシック音楽にどっぷりハマる!!

豊中に拠点を置くプロオーケストラ「日本センチュリー交響楽団」。豊中市立文化芸術センターでは、豊中名曲シリーズをはじめ、他にはない様々な形で登場!!ここでは、同楽団の魅力的な公演の数々をご紹介します。

センチュリー豊中名曲シリーズ

2017年3月からスタートした豊中名曲シリーズは、クラシック音楽の名曲を家族そろって気軽にお楽しみいただけるコンサートです。5月からスタートする2017年度シーズンは、クラシックの大作曲家ベートーヴェンの交響曲がテーマ。



クラシック
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.2
指揮:本名徹次 ピアノ:児玉麻里・児玉桃
2017.5/7(日) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円
A席3,500円 club CaT 3,000円
B席2,500円
チケット好評発売中
ベートーヴェン:交響曲第1番 ハ長調 作品21
ブーランク:2台のピアノのための協奏曲 ニ短調 FP.61
サン=サーンス:動物の謝肉祭(管弦楽版)



クラシック
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.3
指揮:延原武春
クラリネット:持丸秀一郎(同楽団首席クラリネット奏者)
2017.9/30(土) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円
A席3,500円 club CaT 3,000円
B席2,500円
●一般発売日:5月18日(木)
ウェーバー:歌劇「オベロン」序曲
モーツァルト:クラリネット協奏曲 イ長調 K.622
ベートーヴェン:交響曲 第6番 変ホ長調 作品68「田園」



クラシック
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.4
指揮:アラン・プリバエフ ヴァイオリン:成田達輝
2017.11/23(木・祝) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円
A席3,500円 club CaT 3,000円
B席2,500円
●一般発売日:7月27日(木)
チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35
ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 作品92



クラシック
センチュリー豊中名曲シリーズ Vol.5
指揮:小泉和裕
2018.1/28(日) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席4,500円 club CaT 4,000円
A席3,500円 club CaT 3,000円
B席2,500円
●一般発売日:9月14日(木)
ワーグナー:歌劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より
第1幕への前奏曲
ワーグナー:ジークフリート牧歌 作品103
ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調 作品55「英雄」

リサイタルシリーズ

普段はオーケストラの中で演奏する事の多い楽団員の個々の音色や表現の神髄を、ステージと客席が近く、響きがダイレクトに伝わる小ホールでお楽しみいただきます。202席の限られた空間で奏でられる音楽に酔いしれてください。



クラシック
センチュリーリサイタルシリーズ Vol.2
北口大輔チェロリサイタル(同楽団首席チェロ奏者)
2017.8/23(水) 19:00開演
《小ホール》
全席指定 2,500円 club CaT 2,000円
●一般発売日:5月20日(土)
J.S.バッハ:ヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ第3番 ト短調 BWV1029
野村誠:music project The Workにて創作した新作(初演)



クラシック
センチュリーリサイタルシリーズ Vol.3
笠野望バス・トロンボーンリサイタル
2017.12/20(水) 19:00開演
《小ホール》
全席指定 2,500円 club CaT 2,000円
●一般発売日:2017年秋発売予定

子どものためのクラシックイベント!

夏休みは、お子様からおじいちゃんおばあちゃんまで、みんなが楽しめるワンコインコンサートを開催いたします。そして、春休みに開催する子どものためのクラシックイベント「こどもクラシックの日」に日本センチュリー交響楽団の参加が決定!!「0歳からのコンサート」や「楽器演奏体験会」、「音楽作りワークショップ」など、クラシック音楽の演奏を見るだけでなく、実際に触ったり、音を鳴らしてみたり、普段では体験できないことを通して、これからのワクワクやドキドキの感動体験につなげていこうというイベントです。



クラシック
センチュリー
夏休みファミリーコンサート2017
2017.8/18(金) 15:00開演/19:30開演(1日2回公演)
《大ホール》
全席指定 500円※3歳未満観覧上座無料
チケット:2017年7月発売予定



フェスティバル
こどもクラシックの日
2018.3/24(土) 10:00~17:00(予定)
《豊中市立文化芸術センター》
出演:奥村愛、前田尚徳、山田那央、奥村景、小柳美菜子、小林洋二郎、橋本知久、日本センチュリー交響楽団(順不同)
チケット:2017年冬頃発売予定

豊中市民と作り上げる「第九」!!

2017年最後の演奏会はベートーヴェンの「第九」!オーケストラはもちろん日本センチュリー交響楽団。指揮は同楽団首席指揮者の飯森範親。ソリストは大阪音楽大学から石橋栄実・荒田祐子・清原邦仁・田中勉。そして合唱は豊中市民合唱団。公募で選ばれた約200名の合唱団になります。合唱団募集は7月頃ホールウェブサイト、広報とよなか他で募集します。初めて「第九」に参加する人でも歓迎です。あなたも高らかに歓喜の歌を歌いましょう。



クラシック
「豊中第九」指揮:飯森範親
ソプラノ:石橋栄実 アルト:荒田祐子
テノール:清原邦仁 バス:田中勉
2017.12/24(日) 15:00開演
《大ホール》
全席指定 S席5,500円 club CaT 5,000円
A席4,500円 club CaT 4,000円
B席3,500円
●一般発売日:2017年秋頃発売予定
ベートーヴェン:交響曲第9番 ニ短調 作品125「合唱付き」

開館1周年を記念したコンサートにも登場!



クラシック
開館1周年記念 オペラ・ガラ・コンサート
指揮:飯守泰次郎
2018年1/7(日) 14:00開演
《大ホール》
全席指定 S席6,000円 club CaT 5,500円
A席5,000円 club CaT 4,500円
チケット:2017年秋頃発売予定

アートマネジメント講座はじまりました！

文化芸術センターは文化芸術を担う人材育成にも積極的に取り組んでいます。これまでの大阪音楽大学学生との連携やボランティアレセプションの育成に加え、現在アートマネジメント講座を開催中です。初回のテーマは「あなたと地域と文化芸術センターの関係性を考える」。地域のホールに期待される役割を制度や最新の事例から学びつつ、ワークショップを行い受講者のアイデアを顕在化していきます。今後プロジェクトやイベントに関わる際に立ち返ることのできる基本の考え方を共有していきます。



3月3日多目的室で第2回が開催されました。
テーマは「地域と文化芸術の関係を知る—理論編—」 講師：藤野一夫

ローズ文化ホールを使ってみませんか？

阪急「庄内」駅から徒歩10分の多目的ホール。336席の『劇場型』として、座席と舞台を収納した『全面フラット型』として、幅広い用途でお使いいただけます。

練習やリハーサルなら**利用料が半額**に。
演奏会やコンクールのホール練習にも最適です。

《料金例》(平日の午前9:00～12:00のご利用の場合)

本番**10,800円** ⇒ 練習**5,400円**

※豊中市外にお住まいの方は、別途市外料金が発生いたします。
※別途附属設備利用料(ピアノ使用料など)が必要となります。



お問合せ先はこのページの下をご覧ください。

豊中市立文化芸術センターを
もっと知ろう！

Petit four
Part 3

共用エリア

keyword : スクピラ(すくびら)

「aperitif」読者の皆さま、こんにちは。このコーナーでは、豊中文芸をちょっとだけ深く、
ちょっとだけ(むしろ超)マニアックに知っていただくためにオススメのスポットをご紹介します。



小ホールの客席と舞台。スクピラと
ヒノキの境界はどこでしょう？



オープンホワイエ:床だけでなく、色々な
ところにスクピラ材が使用されています。

大ホール、小ホール、展示室、多目的室、コミュニケーションロビー
のほか、階段やオープンホワイエなど、共用エリアの床には落ち着いた
色合いの木材が使用されています。館内全体に落ち着きと安らぎの
ある空気感を生み出しているこの床材は、ブラジル産のスクピラと

いう、非常に堅くて重い木材です。加工はとても大変ですが、腐朽しに
くいという利点もあります。

豊中文芸では、ブラジルから船旅でこのスクピラ材を輸送したそう
です。このスクピラ材を表面にギザギザの凹凸を入れた「鋸目調(のこ
めちょう)」に仕上げ、雨の日でも滑りにくい加工をほどこしています。
床だけではなく、ホールの扉や展示室・多目的室の扉取っ手、階段手
すり、サイン表示板、受付カウンターなど、館内のあらゆるところにスク
ピラ材は使用されています。ご来館の際はどこにスクピラ材が使用
されているのか探してみてください。

ちなみに……小ホールは、客席床も舞台もスクピラ材のような色合
いをしています。ただし、客席の床材はスクピラですが、舞台は九州
(熊本・宮崎・鹿児島)産のヒノキに色をつけたもの。コンパクトな
小ホール全体に統一感を出すためにほどこされた意匠です。こちらに
もご注目ください。

●お問い合わせ

豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 豊中市曽根東町3-7-2 TEL:06-6864-3901(代表)(9:00～20:00月曜休館)
WEBサイト <http://www.toyonaka-hall.jp/>

豊中市立ローズ文化ホール

〒561-0855 豊中市野田町4-1 TEL:06-6331-7961(9:00～20:00火曜休館)

交通のご案内

■文化芸術センター

●阪急宝塚線「曽根」駅下車 東へ約300メートル(徒歩5分)※地下に駐車場がございますが、駐車可能台数
に限りがございますので、ご来館の際には、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は最初の30分は無料。その後30分毎100円。

■ローズ文化ホール

●阪急宝塚線「庄内」駅下車 北へ約500メートル(徒歩10分)※地下に駐車場がございますが、駐車可能台数
に限りがございますので、ご来館の際には、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。
※駐車料金は最初の30分は無料。その後30分毎100円。

●アクセス

